

下野新聞【2019年11月23日・朝刊】

佐野に物流拠点

南日本運輸倉庫

首都圏を中心に食品物流を手掛ける南日本運輸倉庫（東京都中野区）は22日、佐野市黒袴町に建設していた佐野チルドフロースン物流センターの落成披露式を行った。

同社はメーカーから入荷した商品の在庫管理や店舗配送を得意とする。今回、物流網を強化するため、同センターを整備した。2階建てで、延べ床面積は約1万3千平方メートル。冷凍、冷蔵、常温など四つの温度帯に対応する。投資額は27億円。年間売り上げは22億円を目標にする。

落成披露式には、佐野市の加藤栄作副市長や関係者ら約160人が出席した。

同社の大園圭一郎社長は「佐野の物流センターを北の玄関口としてネットワークを構築し、関東における強固な地盤を築いていきたい」とあいさつした。

